

～海外交流派遣研修報告～

大沼中学校2年 はやし 林 れんたろう 蓮太郎

中学校に入学した時からずっと憧れていた海外交流派遣研修。ついにそれが叶いました。帰国後、数ヶ月が経ちましたがあの時の思い出を忘れることはありません。

10月26日

遂に出発の日。朝からとても緊張して家では荷物の確認ばかりしていました。函館空港で保安検査の後、ガラス越しに親を見ていると自分が旅立つという実感が湧き、寂しいというよりワクワクしました。成田空港で出国手続きをした後は、家のことより着いてからのことを考えていました。国際線の飛行機の中では、オーロラを見たりCAさんに飛行機の設備を教えてもらったりと、そこだけでもいろいろな経験をしました。そして、ついにアメリカに到着。外に出て寒さにビックリ！CCHS（コンコード・カーライル高校）に着いてホストファミリーと対面。ホストファミリーは荷物を持ってくれたり「心配しなくても良いよ」と声をかけてくれたりと、着いたばかりで緊張していた僕に親切にしてくれました。日本のお菓子や本をあげると、僕の家族一人一人にプレゼントをくれました。その日は疲れていたため、グッスリ寝ました。

10月27日

朝は5時くらいに起きて、さほど時差ボケになってないなと思いながら準備をしました。アメリカ最初の朝食は目玉焼き、トースト、バナナにミルクティーでした。日本なら明るいはずの6時台でも全然暗くて、「時間を間違えたかな」と戸惑いました。CCHSの中を見学すると、どの教室も広くて、こんなところで毎日勉強している生徒達を羨ましく思いました。英語の俳句の授業では、隣になった生徒と出来るだけコミュニケーションをとろうと自分が分かる最大限の英語を使いました。カフェテリアでの日本文化紹介では折り紙の手裏剣の作り方を教えました。最初は上手く伝わらなかったけど、難しい部分は代わりにやってあげたりしながら上手く作ってもらえました。最後にお礼を言ってもらえるととても満足感がありました。帰宅後はホストファミリーのアレックスとジェンガで遊んだり、将棋を教えてあげたりしました。

10月28日

この日は雨が降りそうだったのでアレックスが傘とレインコートを貸してくれました。CCHSに着いて早々に高校が放送しているラジオ放送の準備。ラジオに出演すること、ましてや英語で話すなんてまったくの初体験でとても緊張しましたが、なんとか達成出来たと思います。個人的には、特に2人で話をつなぐ場面は疲れました。体育館でのドッジボールでは、アメリカのルールでやったりボールを渡す時に少し話したりと、疲れたけどとても楽しむことができました。セーラム市では、街の歴史の説明やハロウィーンムードの中での買い物を楽しみました。帰宅後はアレックスとテレビゲームをしたりしました。

10月29日

この日は休日。朝はアレックスと一緒にコンコード博物館に行き、コンコードの歴史について学びました。2人でウォールデンpondにも行きました。ポットラックパーティーではコンコードの人達と話したり、いか踊りやラジオ体操などで地域の人達と触れ合うことが出来ました。パーティーの後、アレックスとカヌーに乗ってオールドノースブリッジに行きました。川から見たオールドノースブリッジは迫力がありました。夕食は街のホテルにあるレストランで食べました。レストランは45分待ちで、待っている間アレックスとホストファミリーと夜のコンコードの街を散歩しました。

10月30日



ホストファミリーとケンブリッジ市にて

この日も休日。朝からホストファミリーとハーバード自然史博物館へ。植物のガラス細工や巨大な鉱石、動物や虫の標本、武器などを見ました。一番印象に残っているのは、絶滅した生物の展示です。僕は恐竜が好きで、特に「トリケラトプス」が好きなのですが、そのトリケラトプスの頭骨の化石が展示されていました。とても博物館を満喫することが出来ました。帰宅後はアレックスとハロウィンのカボチャランタンを作りました。カボチャの中身はくり抜いた後、パンプキンパイにして食べて、種は

乾かしてお菓子にして食べました。その後、家の中をハロウィンの飾りで飾り付けました。特に充実した日でした。

10月31日

今日からまた普通の日。朝はオールドノースブリッジとロビンズハウスを見学しました。朝のコンコードは紅葉が色づいてとても綺麗でした。楽しみにしていたハーバード大学へ。世界的に有名な大学だけに少し緊張しましたが、赤いレンガ造りの建物群や巨大な図書館を見てカッコイイなあ〜と思いました。ボストン市のクインシーマーケットは大きくて何を食べるか迷いました。ボストン市はバスの車窓からも色々な風景を見ることができ良かったです。帰宅後はハロウィンの仮装。僕は忍者の仮装をして、アレックスとその友達と一緒に街を歩きました。アメリカのハロウィンは町中の子供たちが参加していて、日本との規模の差に驚きました。

11月1日

朝食でホストファミリーに味噌汁を作ってあげました。CCHSで行ったコンコード町内で放送されるテレビの撮影は、英語で自己紹介するところが緊張してマイクが手汗でビショビショになりました。その後見学したオーチャードハウスでは、寸劇が見られて感動しました。コンコードの街を散策したあと昼食を食べた時は、国際交流員のクリスさんがメニューを教

えてくれたりお菓子をおごってくれたりしました。ウォールデンポンドに行った時はその大きさと水の透明度に驚きました。高校から帰る時はアレックスが通っているフェンシング教室まで迎えに行きました。夕食はホストファミリーへの感謝の気持ちを込めてカレーうどんを作ってあげました。ちょっと水っぽくなってしまったけどホストファミリーは美味しいって言うてくれました。ホストファミリーと明日別れると考えると寂しかったです。

11月2日

朝早く起きて、自分が使った部屋の片付け。ファミリーへのプレゼントを用意したら、家を出発。ホストファザーは仕事があるので、家でお別れ。そのまま集合場所まで歩いて行きました。ホストファミリーやクリスさんとのお別れはとても悲しくて涙が出そうでした。それでも、ニューヨークに着いたらその活気にビックリ！メトロポリタン近代美術館やセント・パトリック大聖堂やトランプタワーなど有名な建物を巡り、ロックフェラーセンターのトップ・オブ・ザ・ロックへ。展望台から見るニューヨークの街並みは壮大で、これからここに滞在すると考えるととてもワクワクしました。夕食後、タイムズスクエアを散策すると輝く電光掲示板や大道芸など賑やかな感じが伝わってきました。ホテルでは友達の部屋でもう1度忍者の仮装をすることになりました。

11月3日

今日は一日中ニューヨーク。ホテルの朝食のフレンチトーストは甘くて食べきるのが精一杯でした。リバティー島へのフェリーはすごく揺れて、せっかく買ったハーバード大学の帽子を落としそうになりました。自由の女神像は迫力があり、これぞニューヨーク！という感じがしました。グラウンド・ゼロやハイラインなど自分が知らなかった場所にも行くことができとても楽しかったです。昼食は久しぶりに日本食を食べられて少しホッとしました。そしてなぜか、あきりを鍋で温めただけの物に凄くハマってしまいました。そして遂に今回の研修で一番楽しみにしていた国際連合本部へ！教科書や資料でしか見たことの無かった建物や総会議場を見ることが出来て本当に感激しました。その夜ホテルで僕たちの部屋に何人かで集まって一緒にお菓子を食べたりしたのも忘れられません。



1 番行きたかった
国際連合本部前にて

11月4日～5日

遂にこの日アメリカを離れます。ホテルで荷物の最終チェックを済ませ、バスで空港へ。搭乗手続きをする前に一応荷物の重量を計ったら、なんと1キロオーバー。急いでリュックに荷物を少し詰め替えてなんとかセーフ。この時は本当に焦りました。飛行機を待っている間、「帰りたくない」「もっといたい」とずっと念じていましたが、飛行機は予定通り離陸。

飛行機の中ではグッスリと寝てしまいました。そして日本に帰国。成田空港で荷物を取る時に取っ手がこちら向きになっているのを見て、日本人のきめ細やかさを感じました。羽田空港ではずっと食べたかった蕎麦を食べられて満足。函館空港に着いて家族や担任の先生とも会えました。その日は帰ってすぐ寝てしまいました。

最後に

今回の海外交流派遣研修では様々な「歴史」を学ぶことが出来ました。コンコードの歴史、セーラム市の歴史、ニューヨークの歴史、アメリカの歴史...古戦場や博物館、実際に事件があった場所など色々な場所での見学や体験を通して、アメリカ人の文化や考えに触れることが出来ました。そして、その見たことや聞いたことをこれから伝えていくことも、派遣者としてアメリカに滞在した僕の仕事だと思います。ただ行って終わりでは無く、この経験をこれからの生活に活かし、他の人に伝えて、2つの町の間を立てるような人になれるようにこれからも頑張ります。今回の素晴らしい経験をさせてくれた役場の職員の皆様、学校の先生、家族、コンコードの人達、共に過ごした訪問団の皆さん、そしてホストファミリーのキャンチオ家の皆さん、本当にありがとうございました。